

エンハーツ®を使用した乳癌患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター薬剤部では、「乳癌患者に対するトラスツズマブ デルクステカン投与における悪心・嘔吐に関する実態調査」を行うことになりました。

この研究の目的は、トラスツズマブ デルクステカン（エンハーツ®）を使用した乳癌患者さんの治療の結果を調べて、エンハーツ®がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2020年6月1日より2024年12月31日までに治療した方の診療録の調査を行います。対象となるのはエンハーツ®で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（既往歴、体重、有害事象（悪心・嘔吐）の有無）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025年2月

研究責任者

東京医療センター 薬剤部

林田 悠佳

連絡先 03-3411-0111(代表)